

財務、戦略、組織作りを再確認して、" 真の経営管理者 " を目指す

経営管理の基礎 リスクリング研修

幹部、後継者の為の

人吉校

企業経営・経営戦略

研修のねらい

さらなる激動の時代に突入していく環境下で、中小企業が持続的に発展していくためには、経営管理者が、財務、戦略、マネジメントを明確にとらえて、経営課題を解決していくという強い意志と知識が求められます。

この研修では、経営者、経営幹部、後継者の皆様が、経営管理の重要性とそのために必要となる知識を理解し、激変する環境の中であっても、会社を組織化し、チームマネジメントを発揮していくためのリーダーシップを得るための基礎知識としての財務・管理会計の基礎、戦略策定の基礎、これからの時代に求められるマネジメントの基礎を学び、財務、戦略、マネジメントの各側面からの課題を明らかにして、決意表明をすることで、経営管理者のマインドセットを形成します。

研修期間

2024 年 【3 日間 / 20 時間】
11/13^水 ~ 11/15^金

対象者

経営者・経営幹部・後継者

- ・ 現経営者と後継者の方
- ・ 今後の経営を考えたい方
- ・ ご自身の経営観を形成したい方

※社長をはじめとして、経営観を共有したい複数のメンバーでのご参加をお勧めします。

定員 20 名

受講料 29,000 円(税込)

会場

中小企業大学校 人吉校

熊本県人吉市鬼木町梢山1769-1

研修のポイント

- ✓ 経営に必要な最低限の「財務」「戦略」「マネジメント」の基礎知識を学びなおすことが出来ます。
- ✓ 経営を鳥瞰的視野でとらえることが、出来ることを目的とした研修ですので、経営観、事業観を身に着けることが出来ます。
- ✓ 専門的知識に深入りすることなく、経営者、経営管理者に必要なマインドセットを形成します。

月 日	時間	科目	内容
11/13 ^水	9:15- 9:30	オリエンテーション	
	9:30-11:00	経営管理とは何か	経営管理とは、何か ・ 企業は外部環境の変化に適応しなければ生き残れないオープンシステムである ・ 管理とは何か、どういう状態を作り上げる事が課題をとらえる発想 ・ 経営課題は何か ・ 自社の経営課題とは何か ・ 経営課題は、三つの視点から、理解できる(財務、戦略、マネジメント的視点)
	11:00-12:30	財務と管理会計の基礎	・ PL、BS、資金繰りの基礎的理解 ・ 安全性分析と収益性の分析(流動比率、自己資本比率、固定比率、固定長期適合率、当座比率、損益分岐売上高と経営安全率) ・ 要償還債務償還年数 ・ CVP分析で損益計画を作り上げる ・ 全体として、自社の財務上の課題の明確化
	13:30-17:30		
11/14 ^木	9:00-12:30	戦略の見直し	・ そもそも、戦略とは何か ・ 環境の変化をとらえる思考法(情報収集、共有) ・ 課題は、全社戦略にあるのか、競争戦略にあるのか ・ 代表的な戦略のフレームワーク ・ 戦略を発想するためのトレンドの把握
	13:30-17:00	戦略策定の実践	・ 自社のSWOT分析を実施しよう ・ 自社の戦略的課題は何か
11/15 ^金	9:00-12:30	マネジメント	・ どういう組織をつくるのが、必要か ・ ワークエンゲージメントという考え方 ・ リーダーシップを身につける ・ ワークエンゲージメントを支える心理的安全性 ・ OODAループでエンゲージメントを戦略につなげる ・ 辞めたくない会社をいかに作り上げるか(リアリティショックとオンボーディングの視点) ・ 自社のマネジメント上の課題は何か
	13:30-16:00	経営管理者としての決意と実践についてのまとめ	財務面の課題、戦略面の課題、マネジメント面の課題を統合的に理解し、決意表明を行います。
	16:00-16:10	修了証明書交付	

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)

溝井&パートナー経営コンサルティング事務所
代表

溝井 伸彰 (みそい のぶあき)

中小企業診断士。中小機構アドバイザー。広告会社などを経て、(株)ティビーシーでコンサルティング事業部長に就任。1999年に独立。事業戦略、マーケティング、営業、ビジネスモデル構築の支援を中心に、製造業・卸売業・サービス業など幅広い業種の中小企業、起業家にコンサルテーションを行っている。中小企業大学校のほか、東京電機大学、光産業創成大学院大学、産業能率大学などでも指導。「ドラッカーマネジメントを実践する会」を主宰。

